



安心安全

京都大学

大学と童仙房地域と協働で

『新しい学びの空間』を創り出す活動

京都市
右京区

野殿童仙房生涯学習推進委員会

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター

【活動場所】

京都府相楽郡南山城村野殿・童仙房地域（活動拠点：旧野殿童仙房小学校）

【活動目的・背景】

京都府唯一の「村」である童仙房で、廃校になった小学校を有効利用するというきっかけから、地域と大学の交流によって生まれる『新しい学びの空間』を創り出すことを目指して活動しています。生活における様々な問題について、暮らす人々自身が学べる場となり、大学にとっても生涯教育理念の実践の場となっています。暮らす人々と協働で問題解決のため取り組むことで生活と研究が融合をする空間づくりを目指しています。

【取組概要】

地域と大学が共同で知恵を出し合うイベントやワークショップを行っています。今年度は、中山間地が震度5～6の地震に襲われた場合の課題をテーマに地域について学び、意見交流を行う「減災の集い」と、実際に地域の現場で地域特有の地質・地形について野外観察や標本採集をして理解を深めるために、「大人と子どもの地学教室」を開催しました。

【成果・今後の課題】

参加された方から「この地域に密着した話題で、参加者が身近に感じたと思います。他人事ではなく、自分のこととして感じられるように進めてくださったことがとてもよかったです」（アンケート調査）などの声が寄せられています。テーマを介して、地域の方たちが実際に集って学び、感じる経験を通して様々な人のつながりが生まれ、知識が得られる以上の効果がありました。



【本取組に関するお問合せ先】

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター

Tel : 075-753-3075

Fax : 075-753-3075

E-mail : collabo@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

【関連 Web サイト】

<http://www.educ.kyoto-u.ac.jp/collabo>